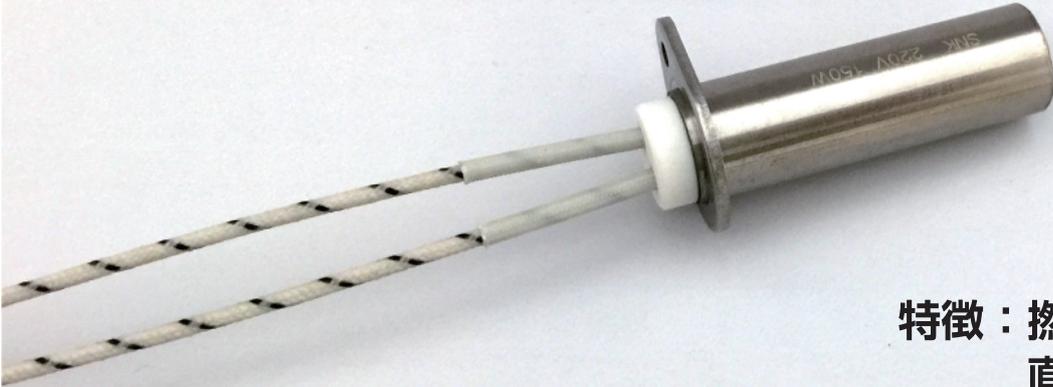
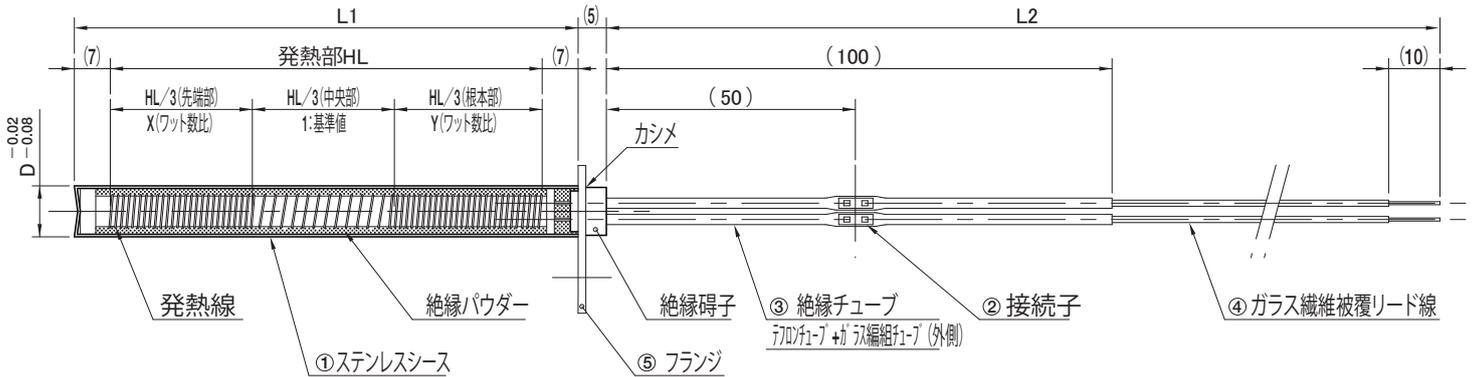


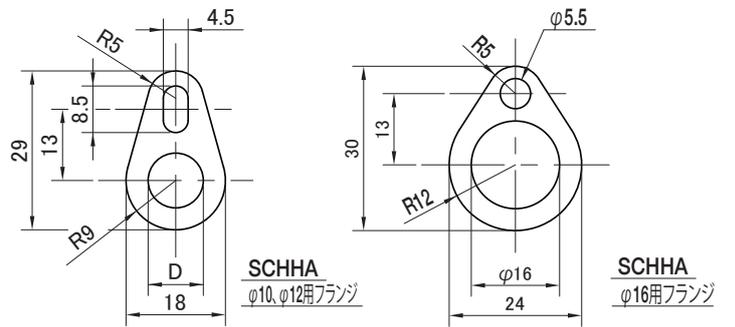
# ホットランナー用カートリッジヒーター 均熱タイプ



特徴：燃線をヒーター内部から直接出しているため、配線スペースが小さく出来ます。



Alteration	Code	Spec	¥ / 1Code
<p>絶縁チューブ / シリコン リード線長さ</p>	M	丸型圧着端子 (M4) をリード線に取付けます。	
<p>絶縁チューブ / シリコン リード線長さ</p>	Y	Y型圧着端子 (M4) をリード線に取付けます。	



Catalog No. / Type	D	L1 (指定1mm単位)	W (電力 / 指定10W単位)	電力密度 (W / cm <sup>2</sup> )
SCHH (フランジ N.A)	10	40~200	50~800	2 $\geq$ 15 $\leq$
	12	40~300	50~1200	
	16	40~600	50~1800	

$$\text{電力密度 (W / cm}^2\text{)} = \frac{W \times 100}{D \times 3.14 \times (L1 - 14)}$$

## 仕様

1. 消費電力 : 定格  $\pm 10\%$
2. 絶縁抵抗 :  $10M\Omega$ 以上 (DC500Vメガ - / 出荷時)
3. 耐電圧 :  $1500V$  / 1分間又は $1800V$  / 1秒間 (出荷時)
4. ①、⑤ の材質はSUS304
5. ②、③、④ の耐熱温度は $180^{\circ}C$ 以下

## 均熱型カートリッジヒーターの基本構想

ワークの形状、大きさ及び放熱量に対してヒーター各部の電力密度を変えることに依りワークの温度分布が均一になるように設定されています。

## ご使用に際して

1. カートリッジヒーターは接触加熱ですので、被加熱物といかに密着しているかによってヒーターの寿命が大きく左右されます。  
ヒーターと金型とのクリアランス (隙間) は出来る限り ( $0.1mm$ 以下) 小さくなるようにご使用下さい。
2. 電力密度が大きくなる程、また被加熱物の温度が高くなる程、穴加工精度を上げてご使用下さい。  
また被加熱物を高温でご使用の際ヒーター本数を多くして低い電力密度でご使用下さい。
3. 穴加工はガンドリルまたは、リーマ加工することでヒーターの寿命を延ばすこととなります。

## 刻印



本社工場 〒487-0025 愛知県春日井市出川町 3-15-7 TEL(0568)51-2851(代) FAX(0568)51-2852  
E-mail: info@snk-kk.co.jp www.snk-kk.co.jp

